



平成 28 年 12 月 8 日

各位

会 社 名 アンジェス MG株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 経営戦略本部長 平崎 誠司  
電 話 番 号 03-5730-2641

### **DNA ワクチンで Vical 社と戦略的事業提携契約を締結 事業の第 3 の柱である DNA ワクチン事業の基盤を強化**

当社は、資本提携先である米 Vical Incorporated（以下、Vical 社）と DNA ワクチン分野を対象とした戦略的事業提携契約を締結することを平成 28 年 12 月 8 日に決定し、同日締結しましたのでお知らせします。

本件について両社は平成 28 年 8 月 12 日に基本合意し、その後、契約締結に向けて協議を続けてきましたが、今回、締結に至りました。当社は、事業の第 3 の柱と位置づける DNA ワクチン事業の基盤を強化する目的で平成 28 年 8 月に Vical 社に追加出資し、筆頭株主となりました。今回の事業提携契約は、資本提携の目的を実現するためのものです。

今回締結したのは、DNA ワクチンにおける研究開発（臨床および非臨床を含む）、製造、薬事（規制当局との対応）など、医薬品の開発・実用化に必要な一連の機能を対象に幅広く事業協力を進めることを目的とした包括契約です。共同で研究開発プロジェクトを実施する可能性も含まれます。この戦略的提携に基づき、今後、個別の協力案件を進めていきます。

Vical 社は DNA ワクチンにおける先進企業の一つです。臓器・細胞移植に伴うウイルス感染抑制の分野でアステラス製薬株式会社と提携しており、現在、臨床試験の最終段階である第Ⅲ相試験（造血細胞移植向け）が実施されています。さらに Vical 社は、DNA プラスミド（DNA ワクチンの本体となる物質）の自社製造施設を保有するのに加え、この分野で長年の経験と広範な知識・ノウハウを蓄積しています。

当社は Vical 社との提携を通し、同社の持つハードおよびソフト両面の強みを活用することで、遺伝子治療薬、核酸医薬に次ぐ第 3 の柱として DNA ワクチン事業を推進します。

今回の契約締結による平成 28 年 12 月期連結業績への影響は軽微です。

以上